

防ぎうる心停止から 子どもたちを守るために

コース詳細
受講申し込みは
学会ホームページ＞
各種活動＞
小児診療初期対応コース



本コース使用教材が
「JPLSガイドブック」
として出版されました



公益社団法人
日本小児科学会
Japan Pediatric Society



日本小児科学会
小児診療初期対応(JPLS)コース

子どもたちを守るのは小児科医です！

JPLSコースは、**日本小児科学会**が責任を持って運営している**日本の医療現場に即した**内容の研修会です。会員の皆様からのご要望から生まれたJPLSコースは、2016年からこれまでに100回以上の開催を数え、後期研修医1年目の先生から50年以上の経験をお持ちの大ベテランの先生まで、2,000名を超える先生方に受講いただいています。最大定員12名の**少人数**コースで講師がサポートします。2022年には、プログラム内容が評価され、**専門研修プログラム整備基準**にも記載されるようになりました。

コースの構成

JPLSコースは事前・事後学習を含む構成のため、**効率的**にスキルを習得できます

救命の連鎖 (Chain of Survival)

JPLSコースでは一次救命処置までのスキルを**集中して**習得することができます。

心停止の予防

早期認識と
通報

一次救命処置
(心肺蘇生と
AED)

二次救命処置と
集中治療

事前学習

Web動画視聴など

当日学習

集合形式で1日の実習

事後学習

Web動画視聴など

当日学習① スキルステーション

- ・呼吸障害 エアウェイ挿入、バッグマスク換気など
- ・循環障害 骨髄路確保、急速輸液法など
- ・徐脈/心停止 心肺蘇生、AEDの使用など

当日学習② 小児評価トレーニング

- ・日常の外来・病棟で遭遇する可能性がある緊急度の高い小児の評価を実践練習
- ・ABCDEアプローチ（気道、呼吸、循環、神経、外表所見）

当日学習③ シナリオを用いた実習

- ・4人1グループ
- ・虐待対応、事故・傷害予防、搬送などテーマに沿った実習とディスカッション



受講生の声

- ・日本人のきめ細やかさが表れた**実臨床に近い**コースでした。
- ・グループの先生方との**意見交換**で更に理解が深まりました。
- ・小児科専攻医はもちろん、**ベテラン、開業の先生方**にもぴったりの内容だと思いました。
- ・異なる**環境の受講生**と話が出来てよかった
- ・自分の知識の再確認ができた。

私たちと一緒に学んでみませんか？

日本小児科学会JPLS委員会・講師一同